

報道関係者各位

2012年1月20日  
株式会社 産経新聞社  
株式会社 日本工業新聞社  
株式会社 産経デジタル

---

## 産経新聞 Android 版 バックナンバー機能搭載

### タブレット端末向けを有料化 スマホ向けは無料継続

---

産経新聞社と日本工業新聞社、産経デジタルは、2月1日より、Android 端末向けのアプリケーション「産経新聞」をバージョンアップし、iPad 向けの「産経新聞HD」と同様、過去3カ月分の紙面も読めるバックナンバー機能を追加します。

画面サイズ7インチ以上の端末（タブレットタイプ）ではすべて、このバックナンバー機能が利用可能となります。これに伴い、これまで無料だった紙面の閲覧は、産経新聞が30日間で1,575円、フジサンケイビジネスアイが30日間で945円の購読制とさせていただきます\*1。

画面サイズ7インチ未満の端末（スマートフォンタイプ）向けには、従来通り、無料で日々の紙面を提供\*2。ただし、バックナンバー機能を利用する場合には、産経新聞、フジサンケイビジネスアイともに、タブレットタイプ向けと同額の料金で購読していただく必要があります。



#### ■バックナンバーは3か月分

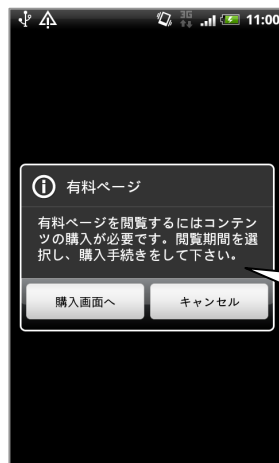
バックナンバーは、メニューの「バックナンバー」より閲覧可能です。その日から3ヶ月前まで遡り、その間に発行された新聞をご覧いただけます。

## ■ アップデートはAndroid マーケットで

新しいバージョンへのアップデートの案内はアプリケーションの画面上で通知しますので、Android マーケットでアップデートしてください。1月中はこれまで同様、タブレットタイプでも無料で利用いただけます。

2月1日午前5時以降、タブレットタイプで産経新聞、フジサンケイビジネスアイの2面以降にページをめくる際に有料の通知画面が表示されますので、この画面から購入手続きに入ってください。

スマートフォンタイプの場合は、メニューの「バックナンバー」を選択した際に通知画面が表示されます。利用を希望される方は、ここから購入手続きを行ってください。



### ■7インチ以上の端末をご利用の場合

2面以降ページをめくる際にお知らせが表示されますので、購入手続きを行ってください。

### ■7インチ未満の端末をご利用の場合

メニュー項目から「バックナンバー」を選択した際にお知らせが表示されます

※1 購読料金は税込み価格です。

※2 無料で読める画面サイズ7インチ未満の端末は、日本国内の携帯電話会社（NTT ドコモ、au、ソフトバンクモバイル、イー・モバイル等）から販売されている機器に限らせていただきます。

## ■ 株式会社 産経デジタルについて

産経新聞グループ各媒体のウェブサイト運営や、ポータルサイト・モバイル端末へのニュースコンテンツ配信、電子新聞事業などを手がけています。

企業サイト : <http://www.sankei-digital.co.jp/>

所在地 : 〒100-8077 東京都千代田区大手町1-7-2

※当プレスリリースは重複して配信されている場合がございます。ご容赦いただけますよう、お願い申し上げます。

### ■ このリリースに関する報道関係者の方のお問い合わせ先

(株)産経デジタル 企画部(丸山)

メール [comm@sankei.co.jp](mailto:comm@sankei.co.jp)